

報道関係者各位

2017年4月12日

株式会社リクルートテクノロジーズ

「TDD伝道師」和田卓人氏が リクルートテクノロジーズ技術顧問に就任

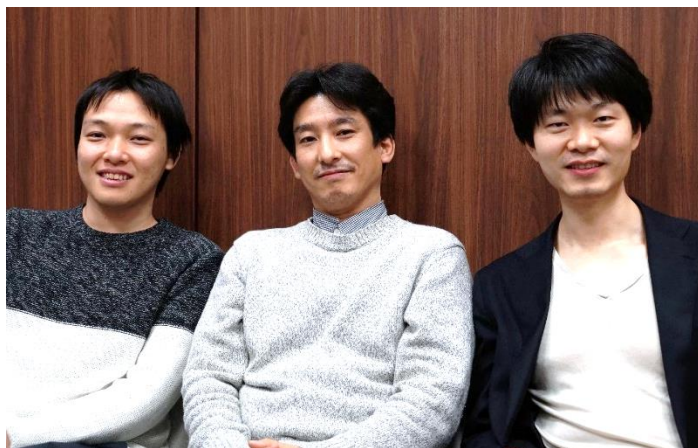
— 開発体制改革へ。第一弾として新入社員研修をハイレベル化 —

株式会社リクルートテクノロジーズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村吉弘、以下リクルートテクノロジーズ）は、この度、技術顧問として和田卓人氏を2017年4月1日付で迎えたことをお知らせします。

□ 「正しいもの」を速くつくる、質の高いチーム開発の実現に向けて

リクルートテクノロジーズは、これまでリクルートが提供するサービスの価値を最大化させるべく、日々進化する技術を学び、取り入れ、磨き続けてきました。ITがビジネスの起点として重要性を増すなか、我々が今後も新たな価値を生み出し続けるためには、さらなるエンジニアのスキル向上が鍵となり、そのためにも開発体制を見直すことが必要と考えます。「正しいもの」を速くつくる質の高い開発とチーム間のシナジー創出の実現を目指し、タワーズ・クエスト株式会社取締役社長であり、日本におけるテスト駆動開発（TDD）の第一人者として知られる和田卓人氏を技術顧問として迎えることとなりました。

今後は、コードレビューやテスト方針策定、アーキテクチャ設計などに参加してもらいつつ、定期的に社内勉強会や講座を開催するなど、チーム開発を軸にエンジニアを育てるスキームづくりを行っていきます。その第一弾として、4月5日より始まった弊社新入社員研修※1の特別講師として、「エンジニアとしての心構え」「TDD Boot Camp」の2講座を担当。最先端のWeb開発からレガシーシステムの再開発まで、幅広い知見をもつ和田氏と協業し、個人だけでなく組織全体におけるエンジニアリング力の強化を目指します。



▲ 左から、古川（弊社アーキテクト）、和田氏、宮川（弊社執行役員）

□ 技術顧問に就任するにあたって



和田 卓人氏

（TDD伝道師/タワーズ・クエスト株式会社取締役社長）

1年ほど前からお付き合いしているなかで、リクルートテクノロジーズやリクルートグループのエンジニアに求められていることは、“シナジーを効かせる”ことだと感じています。各サービスが個別最適で、ある意味自由に開発してきたものを、どうやってより強くしていくのか。リクルートの外にいるという視点を生かし、短期的な解決策と中長期的なあるべき姿を一緒に考えていきたいです。また、ここにはソフトウェアの膨大な土地があるので、それをきちんと資産化していきたいですし、それが私の役割だと思っています。

※1 全11講座のうち2講座を和田氏が担当、講師を務めるにあたってのコメントあり。詳細は、次ページ下部にてご確認ください。

□ 和田氏を技術顧問として迎えるにあたって

株式会社リクルートテクノロジーズ 執行役員 宮川 典久より

リクルートには、先端の技術を取り入れてマイクロサービスアーキテクチャ化を推進しているシステムから大規模化されたレガシーシステム、そしてそれらを組み合わせたもので、多種多様なサービスがあります。そういった状況において、先端のWeb技術からレガシーシステム改善まで幅広い技術に精通している和田さんにジョインいただけることを大変心強く思っています。

また、ここ数年リクルートではITエンジニアの強化を続けています。リクルートで大切にしている「ボトムアップ文化」の特徴として、使用する言語やツール、開発基盤など現場に任される裁量が大きいことが挙げられます。これは我々の強さでもある反面、一人ひとりのエンジニアおよびエンジニアチームの技術力を向上し続けていかなければ、ゆくゆくは大きな課題にもなりうるものだと考えています。

リクルートグループ全体のエンジニアが「正しいもの」を「速く」つくれる質の高い状態を実現したい、という想いに共感いただき、今回の技術顧問就任となりました。今後は、チーム開発の中でエンジニアを育てる“ラボ”のようなスキームの立ち上げも視野に、協働して面白いことを企てていければと思います。

株式会社リクルートテクノロジーズ テクノロジープラットフォーム部 グループマネジャー 古川 陽介より

リクルートテクノロジーズは日々成長していますが、まだ未成熟なところも多いです。特に、アーキテクチャや開発方法については、それぞれのチームが経験や知見から学んできたことをベースにしているため、各チームのバラツキが多くベストプラクティスを知らないチームもあります。和田さんには、アーキテクチャや開発方法に関する広い視野からのアドバイスをいただけたらと思っています。また、リクルートテクノロジーズ、ひいてはグループ全体のエンジニアの技術力向上と一緒に取り組んでいきたいです。

□ 新人エンジニアの“当たり前”をハイレベルに（特別講座について）

リクルートテクノロジーズでは現在、新入社員を対象に「Boot Camp」と呼ばれる導入トレーニングを実施しています。今年は例年のプログラムに加え、Advance編として下記の11講座を新たに開催。和田氏のほかにも社内トップクラスのエンジニアたちが設計した、実践的なプログラム内容となっています。

Boot Camp特別講座一覧

1.エンジニアとしての心構え

※青背景が和田氏の担当講座です。

2.HTML/CSS入門	7.AWS体験ハンズオン
3.TDD Boot Camp	8.DevOps導入指南
4.Javascript入門	9.データベース入門
5.Git入門	10.Elasticsearch入門
6.Java入門	11.セキュリティ

和田氏コメント：最初に入った現場がそのエンジニアのスタンダードになるので、一番最初にいちばんいい経験をしてほしいという想いが背景にあります。業界で言われている「正しい、質が高い」というレベルを、当然のこととしてインプットできればと考えています。

□ リクルートテクノロジーズについて

株式会社リクルートテクノロジーズは、リクルートグループのビジネスにおけるIT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供を行っています。IT・ネットマーケティング領域の専門力・イノベーション力で、リクルートグループのビジネスを進化させることがミッションであり、「次世代技術のR&D・新ソリューションの開拓」「ビジネスの実装」といったテーマに取り組んでいます。

社名 : 株式会社リクルートテクノロジーズ
設立 : 2012年10月1日
資本金 : 1億円
従業員数 : 607名（2017年4月1日現在）
事業内容 : IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供
Webサイト : <http://recruit-tech.co.jp/>

□ 参考情報

3/16（木）15:00 情報解禁

リクルートテクノロジーズ、機械学習やディープラーニングを用いたソリューションAPI群「A3RT（アート）」を無料公開

株式会社リクルートテクノロジーズは、3月16日、機械学習やディープラーニングを用いたソリューションAPI群「A3RT(アート)」の無料公開を発表しました。

A3RTは「必要な最新テクノロジーをいつでも手軽に」というコンセプトのもと開発を進めている、機械学習やディープラーニングを用いたソリューションAPI群です。AI技術活用を増やし、技術発展に寄与するとともに、多くのフィードバックを得ることでA3RTの精度を向上させることを目的としています。

▼A3RT公式サイト

<https://a3rt.recruit-tech.co.jp/>



3/29（水）15:00 情報解禁

リクルートテクノロジーズ独自開発のスマートロック「iNORTH KEY」、3月より本格展開スタート

株式会社リクルートテクノロジーズの研究開発機関アドバンスドテクノロジーラボは、3月29日、不動産管理会社の内覧業務の効率化に特化したスマートロック「iNORTH KEY(イノースキー)」の本格展開を開始しました。

不動産業務用に特化したイノースキーは、スマートフォンによる鍵の解錠/施錠機能だけではなく、内覧予約や「いつ誰がどの部屋を利用しているか」をリアルタイムで管理できることが特徴です。磁石を用いた接着のため設置工事は不要、誰でも簡単に付け替えが可能です。

▼iNORTH KEY公式サイト

<https://inorth.jp>



【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社リクルートテクノロジーズ PR事務局 アウル株式会社

TEL : 03-5545-3888 FAX : 03-5545-3887 MAIL : rtc-ml@aur.co.jp